

樹名板作製 番外編 (葉っぱうつし)

◇工種／樹名板作製

作業手順／Point！

要所／Check✓



1. 台紙の選択と葉の固定

- A3のコピー用紙を半分に折る。
- 葉が動かないように、葉っぱの表面にノリをつけて、葉裏が表になるように用紙に貼り付ける。

- 紙を半分にして使うため、少し大きめの用紙を選ぶ。
- 紙側にノリを塗ってしまうと、紙同士がくっついてしまうため、葉の様子を見ることができない。



2. 鉛筆でこする

- 鉛筆の芯の面積を増やすために、試し塗りを別の紙で行い芯の面を調整する。
- 斜めに角度をつけて、一定方向にこすりだす。

- 鉛筆の角度をつけ過ぎると線が強調されてしまう。
- 角度を変えずに一定方向でこすることで、鋸歯の形や葉脈が浮き上がってくる。
- 鉛筆は3B程度がよい。



3. 力加減を調整する

- 葉の先端から順にこすっていき、葉の輪郭を縁取るように仕上げていく。
- 葉脈の部分が浮き上がってくるように少しずつ力を加え濃くしていく。

- 先端は細くなっているため、はじめは力を入れ過ぎないようにする。
- 力を入れ過ぎると葉の繊維（葉脈）がつぶれてしまう恐れがある。



4. 葉の付け根は慎重に

- 葉の内側の葉脈はこする方向を少し変えることで浮き上がってくる。
- 葉の付け根の葉柄部分は凹凸がやすいため、やさしくこする。

- 葉脈が出ていないところは少し力を入れてこすりだす。
- 葉柄の部分をこする時は葉と紙が密着するように押さえつけながらこする。



5. 慎重に消しゴムで消す

- 消しゴムで不要な箇所を消していく。消しゴムの角張っているところで消していくと調整しやすい。

- 消しにくいところは字消しなどを使う。
- 誤って縁（鋸歯）を消してしまっても、もう一度こすれば元に戻るなので焦らず行う。